



兵庫支部NEWS H24年 10月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭 (Tel.078-792-6130)

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

山本信司氏(37米英)が2度目の優勝 2位は大河内氏、3位に永翁氏

青く澄み渡った秋空のもと第37回三金ゴルフコンペが、9月26日(水)フォレスト三木ゴルフ倶楽部に於いて参加者15人で開催された。



(クラブハウス裏でルール説明等の打ち合せ)

午前8時クラブハウス裏のカート発着場に集まったのは同窓生12人、会友3人の15人で、松山会長からルールやニアピンホール、ドラコンホール等の説明があり、本日初参加の松山会長の友人、大河内氏が紹介された。

予定時刻より10分少々遅れて初参加の大河内氏からスタート。午後3時過ぎに全4組が終了し、表彰式に臨んだ。

優勝は、グロス95、ネット71.0の山本信司氏(37米英)で2回目の優勝を果たし、松山会長から優勝カップと賞金が手渡された。「ダブルペリアのハンディに恵まれた」と優勝コメント。



2位には初参加の大河内氏(優勝の山本氏のティーショット)が入り、3位に永翁氏(41商)が入賞した。

ベスグロ賞は、89で回った実力者葉室氏(41米英)が獲得。栄えあるメーカーには松山会長、そしてブービー賞は真島氏。ドラコン賞は久芳、謝の両氏、ニアピン賞は村上、謝、鷹野、真島の各氏が受賞。

成績表(2面に掲載)は、前半で体調不良のためリタイアした河野氏(36商)は記録なしとなっている。

第37回三金ゴルフコンペ 参加者全員



名倉、井上、高山、河野、松山、久芳、安徳、村上、真島、大河内
葉室、鷹野、山本、謝、永翁

兵庫支部忘年会は12月1日(土) 於パレス神戸、午後5時~7時半

平成24年度の忘年会は、例年通り12月第1土曜日の12月1日に下記の通り開催されます。

記

平成24年度兵庫支部忘年会

開催日時:平成24年12月1日(土)17時~19時半

開催場所:パレス神戸2F「楓の間」

神戸市中央区下山手通5-1-16 (下図参照)

電話078-371-7800

会費:男性6,000円、女性4,000円

連絡先:事務局山田紘昭氏 Tel/Fax0797-81-0843

E-mail gokusho27@jttk.zaq.ne.jp

アクセス
JR元町駅西口から北へ徒歩5分
地下鉄県庁前駅から南へ徒歩3分

80歳までレギュラー・ティーで頑張る

第37回三金ゴルフ優勝者 山本信司(37米英)

加齢とともに基礎体力が落ち、感性は悪くなる。必然的に飛距離が落ち、寄せもパットも精度が落ちる。誰しもが感じていることだろう。

それでも三金ゴルフコンペは勇んで参加する。80歳までのあと4年はレギュラー・ティーで頑張りたい。

生来、比較的健康に恵まれ、これまで5回切ったが後遺症がほとんどないのが幸いしている。週に1~2度インドアで練習しているのが私の心身の健康法だと思っている。

三金ゴルフでの優勝は、今回が2回目である。今回は全くダブルペリアのお陰である。

ゴルフはハンディ制があるので年寄りでもやれるのがありがたい。



The Alumni Association Hyogo Branch of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access www.ethnic.co.jp

第19回兵庫・関西囲碁交流会開催

10月21日(日)於日本棋院関西総本部

平成15年2月、故銭谷勘一郎氏の提唱で始まった兵庫支部「囲碁の会」と関西支部「囲碁同好会」の交流会は、毎年春と秋に開催し、今回で19回目となる。

過去の対戦成績は兵庫支部が団体戦では3勝15敗個人戦では156勝234敗2分けと大きく負け越しており、そろそろ何とか一矢報いたいところ。

兵庫支部からの参加予定者は、平間正昭3段(37商)山本信司2段(37米英)名越英昭2級(37米英)赤松初夫2級(40米英)安徳信義(44商)の5名。

交流会は、10月21日(日)午後1時から、日本棋院関西総本部、大阪梅田、で開催され、終了後は懇親海が予定されている。

投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています

旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳など
あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料:1/10頁、1回500円

お申し込みは6回分3,000円で御願います

兵庫支部月例会9月例会 H24.09.21 於本館牡丹園
「囲碁の会」出席者:大岡8段、平間3段、名越2級
安徳4級

第20回リーグ戦途中経過(6月~9月)

	大岡8段	平間3段	山本2段	名越2級	安徳4級	
大岡8段	○	X	X	X		0勝5敗
平間3段	○	○		○	X	5勝1敗
山本2段	○		○		○	2勝0敗
名越2級	○	○	X	○		3勝2敗
安徳4級		X	X	X	○	1勝3敗

(2回戦総当たり、ハンデ戦)

「三金会」出席者:安徳信義(44商)大村実良(33商)
平間正昭(37商)名越英昭(37米英)
二宮慶治郎(38米英)謝美華(会友)



名越、佳慧、明亮、安徳、謝 平間、大村、二宮

第37回三金ゴルフコンペ成績表

平成24年9月26日(水) 於フォレスト三木ゴルフクラブ

順位	競技者	卒年	学科	イン	アウト	グロス	ハンディ	ネット		
1	山本信司	37	米英	47	48	95	24.0	71.0		
2	大河内 勇	会友		54	56	110	33.6	76.4		
3	永翁正臣	41	商	57	50	107	30.0	77.0		
4	久芳健二	44	商	45	49	94	16.8	77.2		
5	謝 美華	会友		57	54	111	31.2	79.8		
6	葉室新人	41	米英	42	47	89	8.4	80.8		
7	井上隆令	会友		44	52	96	14.4	81.6		
8	安徳信義	44	商	54	57	111	28.8	82.2		
9	村上勝幸	37	商	47	58	105	21.6	83.4		
10	鷹野哲雄	33	商	50	49	99	14.4	84.6		
11	名倉勝征	41	米英	52	52	104	18.0	86.0		
12	高山行雄	45	米英	51	71	122	36.0	86.0		
13	真島秀幸	48	経営	68	64	132	36.0	96.0		
14	松山 仁	44	商	73	61	134	36.0	98.0		
15	河野旺生	36	商	体調不良で中途リタイア						

ベストスコア賞:葉室、ブービー賞:真島、メーカー賞:松山
ドラゴン賞:鷹野⑤村上⑧謝⑩真島⑭ニアピン賞:謝⑦久芳⑱

H24九州六大学野球秋季リーグ戦

北九大は何とか3位を確保 優勝は九国大・2位は福岡大

8月29日から始まった九州六大学野球秋季リーグ戦は、第3週終了時点で北九大、久留米大、西南大、九州大の4校が共に2勝4敗で並び、3位争いが熾烈となっていたが、10月7日~8日の第5週(最終週)では、九国大7勝1敗と福岡大6勝2敗が優勝争い、北九大4勝4敗と久留米大3勝5敗が3位争い、西南大2勝6敗と九州大2勝6敗が5位争いの対戦となった。

最終週1日目に北九大は久留米大を5-4で破り、今季の3位を確定し、福岡大は九国大に1-0で勝ち連勝すれば逆転優勝だったが2戦目で2-8と負けて九国大の優勝が決まった。西南大と九州大は1勝1敗で共に3勝7敗で終わり、前季順位に従って西南大が5位となった。

北九大は福岡大と共に10月19日に始まる九州大学野球選手権予選トーナメントに出場、11月10日から始まる明治神宮大会の九州地区代表を目指す。

秋季リーグ戦の成績表は下記の通り

平成24年度九州六大学野球秋季リーグ戦成績表

	九国大	福岡大	北九大	久大	西南大	九大	勝	負
九国大	○	●0-1 ○8-0	○7-3 ○4-0	○6-1 ●1-5	○9-3 ○7-4	○5-1 ○6-1	8	2
福岡大	○1-0 ●0-8	○	●3-5 ○5-0	○6-2 ○6-2	○8-2 ○7-3	○8-0 ●0-2	7	3
北九大	●3-7 ●0-4	○5-3 ●0-5	○	○5-4 ●2-3	●3-8 ○5-2	○6-2 ○1-0	5	5
久大	●1-6 ○5-1	●2-6 ●2-6	●4-5 ○3-2	○	○5-3 ●1-14	○2-1 ●2-4	4	6
西南大	●3-9 ●4-7	●2-8 ●3-7	○8-3 ●2-5	●3-5 ○14-1	○	○4-3 ●4-6	3	7
九大	●1-5 ●1-6	●0-8 ○2-0	●2-6 ●0-1	●1-2 ○4-2	●3-4 ○6-4	○	3	7

(九州六大学野球連盟HPより)

文部科学省 平成24年度「グローバル人材育成推進事業」に採択されました

平成24年度より開始された「Global Educational Program」が、文部科学省平成24年度「グローバル人材育成推進事業(タイプB:特色型)」に採択されました。(H24.10.16 北九大HPより)

「グローバル人材育成推進事業」は、若い世代の「内向き志向」を克服し、国際的な産業競争力の向上や国と国との絆の強化の基盤として、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材の育成を図るべく大学教育のグローバル化を目的とした体制整備を推進する事業に対して重点的に財政支援することを目的として公募されたものです。本学が採択されたタイプB特色型には、全国の国公私立大学等から111件の申請があり、31件が採択されています。

※「Global Education Program」の内容

語学力を生かして、国際舞台に果敢にチャレンジしたいと考えている、意欲ある学生を応援するプログラムです。まず、平成24年度、先行的に外国語学部の学生を対象にした「Global Business Course」を開設しました。その後順次対象を拡大していく予定です。学生は、自分の学部学科における専門分野(主専攻)を学びながら、同時に、主専攻を補完・補強する分野または学際的な領域などについて体系的に編成されたプログラムを一定単位以上学びます。

- ①実践的な英語力の強化
- ②国際活動等への参加義務付け
- ③英語による授業の実施
- ④留学生がクラスメイト
- ⑤企業へのインターンシップの単位化
- ⑥企業人による現場感覚のあるオムニバス講座

本学では、事業の採択を受け、今後の「Global Education Program」充実化を進めることで、「地域に貢献できるグローバル人材の育成を推進していきます。」

北九大で連続不審火？

「青嵐祭」開催期間を1日短縮

今年度の青嵐祭について、当初11月2日(金)から5日(月)までの4日間開催としていたが、本学で連続して発生した不審火が解決しておらず、十分な警備を行うと共に、本学学生及び来場される市民の皆様への危険を減らす為開催期間を1日短縮し2日(金)から4日(日)までの3日間とした。(北九大HPより)

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内 本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時～

会費:3,500円(男性)

2,000円(女性)

「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～

参加費:無料、ドリンク/500円



文部科学省 平成24年度大学間連携共同教育推進事業に採択されました

文部科学省平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」に、本学が市内8大学の代表校として申請した「まちなかESDセンターを核とした実践的人材育成」が採択されました。(H24.10.16北九大HPより)

・市内8大学:北九州市立大学、九州歯科大学、九州共立大学、九州女子大学、西日本工業大学、九州国際大学、産業医科大学、西南女学院大学

※「大学間連携共同教育推進事業」は、国公私立の設置形態を超え、地域や分野に応じて大学間が相互に連携し、社会の要請に応える共同の教育・質保証システムの構築を行う取組みの中から、優れた取組みを選定し、重点的な財政支援を行うものです。全国の国公私立大学等から153件の申請があり、49件が採択されています。

「まちなかESDセンターを核とした実践的人材育成」の概略

取組み概要: 地域再生の核となる大学づくりを推進するため、北九州環境未来都市における地域の8大学が連携して、国連において推進されているESDを中心とした実践的教育に取り組むことで「環境の取組みを理解し、持続可能な発展を拓けることのできる人材」「課題に対する実践力を備えた人材」「卓越したコミュニケーション力で、人と協働できる人材」の育成を行います。

・ESDとは、持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development)の頭文字を取ったものです。

具体的な活動拠点として、市の中心市街地に8大学共同の地域活動拠点となる『まちなかESDセンター』を設置する。

取組み目標: 以下の4点を目標としています。

①産業界からの要請の強い、実践的活動を通じた課題発見能力の育成、高度な協働的コミュニケーション能力等を持つ学生をESD実践プログラムによって育成する。多様な専門性を有する連携校と協働することで他分野において応用可能な実践力・協働力等のマネジメント能力の向上を目指す。

②地域社会(住民)からの要請の強い、高齢化社会への対応等、地域社会が抱える様々な社会的な課題を解決できる様なESDの素養を有する学生の育成を行う。

③教育系の公的機関からの要請が強い、小中学校へのESD教育の普及に対して、授業プランニングや講師派遣などを通じて積極的に貢献する。

④北九州市から要請の強い、「北九州環境未来都市」を設置する。推進するためのESDの素養を有した地域リーダーの発掘と育成を行う。

北九大を8位にランク

偏差値、難易度では計れぬ「強い」大学ベスト20

夕刊フジ10月6日号掲載記事より抜粋

文部科学省ではグローバル人材育成の拠点となる国公私立計42校を選んだと発表した。大学研究家の山内太地氏は、各大学が持つ語学教育、異文化コミュニケーション教育等の充実度を独自に採点し、世界的な視野で動けるグローバル人材の育成に定評のある上位20校を選び、北九大は8位にランクされた。

第133回「歩こう会」9月例会

ポンポン山(678.8m)と釈迦岳(631.0m)登山

参加者：藤田博保(35商) 二宮慶治郎(38米英) 名越英昭(37米英)

歩行距離14キロ、歩行時間5時間という開催案内を見て敬遠した人も多かったのか、参加者は上記の3人だけという寂しいウォーキンググループとなった。

9月9日(日)JR高槻駅北側バス乗り場から原大橋行の高槻市営バスに乗り込み、原立石バス停で下車する予定だったが雑談に夢中になりうっかり通り過ぎてしまい、次のバス停神峰山口で下車した。結果的には、こちらの方が神峰山寺・ポンポン山方面には近かったようだ。

登山口に向かって舗装道路を直進した突き当りに、茄子やカボチャが駕籠に入れられて並べられていた。無人販売所である。茄子は1袋100円、カボチャは1個200円の値札がついていた。

そこで右折するとすぐ神峰山寺・ポンポン山方面への道標があり、民家の間の路地に入って行くと階段状の細い山道に入ったが4分ほどでまた広い舗装道路に出た。単なる近道だったようだ。



(ポンポン山への近道を示す)

やがて前方に道路を横断して何かが吊り下げられているの見える。勸請掛(カゾウカケ)といわれるものらしい。



(神峰山寺参道の勸請掛)

説明によると「繩に檜(ヒノキ)をむすびつけたもので聖地との境界を意味するが、大阪商人はその長短などで米価や株価を占ったと言われている」と。

そこから10分もしないうちに神峰山寺の仁王門前に到着した。

神峰山寺(カブザンジ)は毘沙門天を本尊とする天台宗のお寺で770年頃の創建。比叡山や葛城山と並ぶ7高山の一つとか。



(神峰山寺仁王門)

お参りは又の機会にと、仁王門横の道を登って行く。といっても緩やかな登りの車道である。道標に本山寺へ3.3km、ポンポン山へ6.8kmとある。1時間ほどで本山寺参道とポンポン山登山道の分岐点に来た。ここの参道にも勸請掛がある。本山寺も本尊は毘沙門天、役の行者小角の作で、4体作られ先ず神峰山寺に祀られ後の3体は飛散して本山寺、鞍馬寺、信貴山朝護孫子寺の安置されたと伝えられ、本邦3毘沙門天と称されているとの由。



勸請掛のある参道の右横に登山道があり、そちららを選択して進むとこちらには鳥居があった。(写真左)裏参道みたいなものかと勝手に推察。

これまでとは違う細い山道を登って行くと、本山寺経由の道と合流した所に、ポンポン山へ2.6km、神峰山山寺へ3.3kmの標識がある。

神峰山口バス停から神峰山寺まで1.2kmだから、ポンポン山迄7.1kmの行程という事だ。この辺りから樹木の覆い茂る木漏れ日の差す山道を黙々と歩いて行く。所々にある道標のトップに数字がある。右の写真の14はあと頂上まで1.4kmを表しているようだ。



本山寺の参道との分岐点から1時間強でや



(山頂広場の賑い)

っとポンポン山山頂に到着した。山頂は大勢のハイカーで賑わっていた。中高年女性が多いようだ。山頂広場は結構広く彼方此方に腰をおろす設備があり持参の簡

易椅子の出番なし。昼食後は山頂からの眺望を楽しみ、参加者全員といっても3人だけだが、記念写真を撮り(写真左)次の目標釈迦岳へと向かう。ポンポン山から1.5kmである。



道は比較的なだらかだが「熊出没注意」なんていう怖い看板が立っている。(写真左)

約30分で釈迦岳に到着したが、山頂には「釈迦岳」と示す1本の標識(写真右)が立っていたので、ここが山頂と認識できた。ここから長岡京市のバス停奥海印寺へと向かう。善峰寺方面との分岐点からは、標識を慎重に確認しながらのウォーキング



(慎重に標識確認)

となるが、ハイカーは行き交う人もなく我々3人だけとなり、なんとなく不安な思いを抱きながらのウォーキングだ。

やがてゴルフ場の側に出てきたが、当初予定の大沢越峠、西山キャンプ場分岐とは離れた場所に来たようだ。ともかく下へ下へ、南へ南へと歩を進め、どこかで左方向へと進む道があるだろうと見当をつけて歩いていると待望の標識に出会った。



道標7、立石橋から奥海印寺方面は左への表示があった。(写真左)

細い急峻な下り坂を下りて行く。やはりこのコースは一般的ではない道なのだろうか、50分ばかりで橋が見える所にやってきた。どうやら麓近くに下りて来たようだ。やがて大きい道路に出て目的の奥海印寺バス停に3時過ぎに到着。15:40発のバスがあると、自販機で冷たい飲み物を仕入れて待機していた



が、よくよく見ると土日休は運行休止だという。

止むを得ず阪急長岡天神駅まで約2キロ半を歩く事に。途中折角だからと長岡天満宮に立ち寄った。



帰宅して歩数計を見ると38,500歩を示していた。

(長岡天満宮)